

# 活動成果報告書

令和2年度（第24回）「チヨダ地域保健推進賞」

活動テーマ 「豊中市スマイルクリーン条例」 ～包括的たばこ健康施策。健康で安全に暮らせるまちをめざして～	
グループ名称・氏名(グループの場合は代表者名) 豊中市保健所 健康政策課 代表者：宮本 あゆみ	
勤務先：豊中市保健所 所 属：健康政策課 健康戦略係 所在地：〒561-0881 大阪府豊中市中桜塚4-11-1 TEL：06-6152-7352 FAX：06-6152-7328	

## ◇活動方針

豊中市（以下、本市）は、今年6月、健康及び安全のための総合的なたばこ施策の推進に関する条例（豊中市スマイルクリーン条例）を策定した。本市の概要として、2020（令和2）年9月時点での人口は約40万人で、年齢階級別にみると年少人口は13.7%、生産年齢人口が60.9%、高齢人口が25.4%（平成27年国勢調査）と全国とほぼ同等の人口比率であるが、人口密度は10,867人/㎢と非常に高く、府内で3位、全国市区町村では29位（中核市では1位）となっている。市内には私鉄3社、13か所の駅があり、特に人の往来が多い。国は屋外の喫煙については、各自治体の状況に応じて対応して欲しいとの意向で、屋内の禁煙化により増加する屋外での無秩序な喫煙をなくし、受動喫煙等たばこに関する問題を解決するためには、禁煙区域を拡大し、一定数の屋外喫煙所の設置は必要であると判断した。本市の喫煙者の割合は11.2%（平成28年アンケート調査）あり、喫煙者に対する禁煙支援を行い、能動喫煙を減らす取り組みも行っている。

## ◇活動内容

### 豊中市健康及び安全のための総合的なたばこ施策の推進に関する条例

の公布（R2年6月） 愛称：豊中市スマイルクリーン条例

○市民を受動喫煙、たばこの火から守る

【駅周辺・公園の禁煙施行はR3.4月】

- ・ 駅周辺、公園、屋外競技場は禁煙とし、  
駅周辺の路上喫煙禁止区域での喫煙には罰則がある。
- ・ 駅周辺を中心に屋外喫煙所を順次設置。

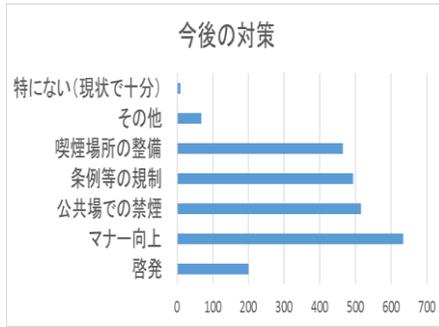
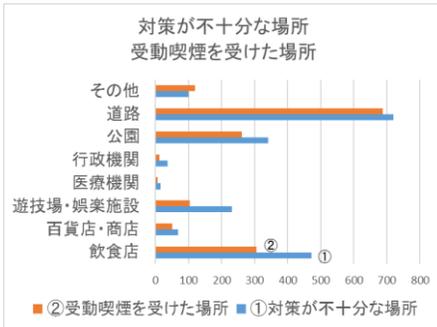
○初めの一本を「吸わない」判断ができるようになる

- ・ 市内小中学校で防煙教育を実施している。

# 活動成果報告書

## ○喫煙による健康への影響について正しい知識をもち、将来を担う子どもたちをたばこの煙から守る

- ・全小中学校、こども園に受動喫煙防止の横断幕を設置した。
- ・幼児の保護者を対象に受動喫煙に関するアンケート調査を実施し、得られた意見を施策に反映した。



### 受動喫煙の対策が不十分な場所

- 1位 道路
- 2位 飲食店
- 3位 公園

現状では十分な対策が出来ていないと考察。

## ○禁煙したい人が禁煙出来るような支援体制を整える

- ・令和元年7月、成果連動型業務委託（SIB）を活用したスマートフォンアプリによるオンライン禁煙支援を開始。プログラムは6か月間で、6・12か月後に禁煙確認を行い、12か月後の禁煙確認で禁煙達成となる。

三位一体のフォロー

- 医師開発アプリ
- オンライン面談 (1回3~40分)
- 医薬品 (OTC)

とよなか 卒煙 プロジェクト

豊中市在住・在勤の方対象のアプリでの禁煙プログラム

豊中市に在住の方は自己負担額 **0円**  
(豊中市に在勤の方は3,000円)

禁煙日を、記念日に。

医師開発アプリ×オンライン面談×医薬品 連携で無理なく続けられる禁煙

医師開発アプリ「ascore卒煙」は、医師・薬剤師などによる指導・サポートがいつでも受けられる「完全オンライン」を実現し、禁煙成功率を向上させ、禁煙達成まで12日間をサポートします。

お問い合わせ先: [ascore@curapp.jp](mailto:ascore@curapp.jp)

詳しくはWEBサイトにて掲載: <https://ip.ascore.net/toyonaka>

## 「市管理施設受動喫煙防止ガイドライン」【実施はR2.4月】

- ・市が管理する施設（法律上の第二種施設も含む）は「敷地内全面禁煙」とした。

## 「たばこ施策推進のための組織、体系」

- ・豊中市健康及び安全のための総合的なたばこ施策推進会議を設置。委員は各部の総務担当課とし、全庁的な課題の検討及び横断的な取り組みが行える体制とした。

- ・受動喫煙に関することやたばこ施策の全体総括、条例の所管は、健康部局（市保健所）。路上喫煙禁止区域や公園の禁煙に関する場合は、環境部局が主に担当する。

## ◇「活動成果」

【ストラクチャー評価】従来、路上喫煙に関する場合は環境部局、受動喫煙に関する場合は健康部局と別々に行っていた施策を一本化し、総合的なたばこ施策を全庁的に実施する体制が整っている。

# 活動成果報告書

【プロセス評価】「健康で安全に暮らせるまち」実現のため、『能動喫煙、受動喫煙ともに減らすこと』が目標。禁煙支援（現在はスマートフォンアプリによるオンライン禁煙支援）を積極的に行う。路上喫煙禁止区域を市内全駅へ拡大、公園（約480か所）を禁煙とし、受動喫煙防止等の環境整備の推進をはかることで、上記の目標を達成し、受動喫煙も減らす。このように、目標達成のための工程が設定できている。改正健康増進法の公布後に設置した屋外喫煙所は、国が推奨する基準を満たした仕様としており、喫煙所内の灰皿を無くし、携帯灰皿の利用を促す取り組みも始めている。

指標項目	策定値(H23)	中間値(H28)	目標値(R4)
成人の喫煙率	16.5%	11.2%	8.0%



【アウトプット評価】オンライン禁煙支援の参加者と禁煙成功率（令和2年12月末時点）

参加者	1か月継続者	2か月継続者	3か月継続者	6か月継続者
627名	72%	59%	57%	50%

令和2年12月末時点において、12か月期間終了者で最終の禁煙達成成否が確認できているのは62名で、そのうち禁煙達成者は34名。

成功者の声を市保健所公式ツイッターでツイート

## とよなか卒煙プロジェクト 禁煙成功者のこえ

**40代女性 1年 禁煙成功**

これが、禁煙のきっかけになった。禁煙の治療は（ハードル高く）行けなかったから…禁煙して良かったことは、偏頭痛がなくなって鎮痛薬がいらなくなった。あと、お金がかからなくなった。ただ、太っちゃいましたね（笑）

**30代男性 半年 禁煙成功**

家族のために頑張りたいかった。（支援員と）一緒にやってる感じが良かった。酒の席や職場のまわりで吸われると吸いたい気持ちになることもあるけど、（いつも使っていた）ライターやアイコスを捨てて心を決めた。

休憩時間に車で…オンライン支援

休みの日に自宅で…オンライン支援

**禁煙成功、おめでとう！！**  
「家族のために…」お父さんカッコいいね★

### ◇今後の計画

たばこに関する問題は、受動喫煙、火傷、火災、吸い殻のポイ捨てなど様々で、苦情や相談も多い。また、本市には人口密度が高いという物理的な問題もある。これらの問題を解決するために、屋外における公共の空間での喫煙のルールを定め、防煙教育、たばこ施策に関する周知啓発、禁煙支援など総合的なたばこの条例をつくり全庁的な推進体制を整えたことで、たばこ施策を大きく前進させることが出来た。今後は、一つ一つの施策を確実に実施、フィードバック、修正を加えていくことで、目標達成をめざし「健康で安全に暮らせるまち」の実現に貢献していきたい。